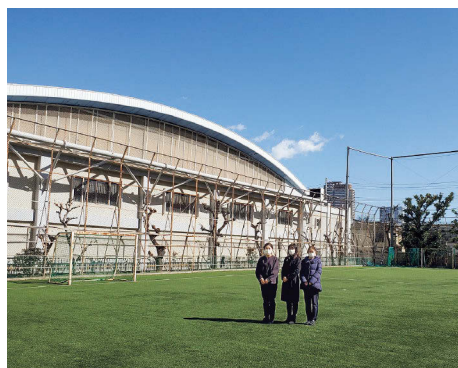


Data (2023年2月現在)

所在地 〒160-8402
東京都新宿区新宿 6-1-1

スタッフ 鈴木良美 (教授)、呉珠響 (准教授)、
新井志穂 (講師)

URL <https://www.tokyo-med.ac.jp/nursing/>



左から呉、鈴木、新井

東京医科大学 医学部看護学科

地域看護学領域

History and Now

どのような機関なのでしょう？

東京医科大学は、1916（大正5）年に日本医学専門学校（現日本医科大学）の学生たちが自らの理想とする学問の場を自分たちの手で実現させようと同盟退学をし、幾多の困難を乗り越えて、本学の前身である東京医学講習所を設立した、100年以上の歴史のある大学です。

看護教育は、1946年（昭和21）年から始まり、その後3年制の看護専門学校となりました。保健師教育は、2013（平成25）年、医学部に看護学科を新設したところから始まり、今年で10周年を迎えます。看護学科の1学年定員80名、保健師課程は20名の選択制となっています。

Education

どのような教育をしていますか？

看護学科では、建学の精神である「自主自学」に基づき、学生たちが主体的に学び、豊かな教養・高い倫理観、専門的知識と実践能力を修得していくことができるように支援しています。学生の主体的な学びを促進するための手法の一つとして本学科ではシミュレーション教育を積極的に取り入れており、保健師課程の教育においても乳幼児健診などでの状況を設定したシミュレーションなどを行っています。

新卒で保健師としての就職を希望する学生には、地域看護学の教員が面接や小論文などを支援し、これまでの希望者全員が保健師採用試験に合格し、年平均4名程度の学生が保健師として就職しています。

Research

どのような研究をしていますか？

地域看護学の教員がそれぞれ自立して文部科学省の科学研究費を取得し、研究に取り組んでいます。主な研究テーマは、感染症の健康危機管理に関する保健師基礎教育や保健師活動の向上を目指した研究、外国にルーツを持つ中高年者のヘルスリテラシーや健康づくりに関する研究、バス運転手の健康に関する研究です。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

新型コロナウイルスの感染拡大時には地域からの要請を受けて、新宿区保健所および東京都多摩府中保健所への応援に入っています。新宿区からは2022（令和4）年11月に新型コロナウイルス感染症対策への協力に関して、感謝状の贈呈式が開催され、本学看護学科教員7名が区長より感謝状を贈呈されました。さらに、特別区内の保健師への地域診断の研修や、学会などでの成果報告への支援などを行ってきました。



今後とも、地域の保健師の皆様とのつながりを大切にしながら、地域の人たちの健康向上の一助となるような教育・研究に取り組んでいきたいと考えています。

（鈴木）

あなたの
研究室を
紹介して
ください！

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室（保健師教育に関わる講座・分野・領域）を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ● 電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ● 医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@igaku-shoin.co.jp